

令和3年度教育委員会臨時会議事録（要旨）

- 1 開催日時 令和3年5月12日（水）
開会：午前10時 閉会：午前10時20分
- 2 開催場所 第3委員会室
- 3 会議次第
○議案第32号 教科用図書採択に係る基本方針の決定について
○議案第33号 大津市教科用図書選定審議会委員の委嘱及び任命について
- 4 出席委員
島崎教育長、前田委員、壽委員、八田委員、田村委員
- 5 事務局出席者
平尾教育部長、人見教育部次長、青山教育総務課長、西本同課主任、金城同課主任、富永学校教育課長、西同課長補佐、浅野同課副参事、本郷同課指導主事
- 6 会議を傍聴した者
(1) 一般傍聴者 0人 (2) 市政記者等の傍聴者 0人
- 7 議事の経過 別紙のとおり

(議事の経過)

開会 教育長が臨時会の開会を宣言

議題の非公開 議案第33号について非公開とすることを決定

○議案第32号 教科用図書採択に係る基本方針の決定について

【説明】

○富永学校教育課長 令和3年度は、令和4年度で使用する教科用図書について、新たに、検定追加合格分があった中学校社会科歴史教科書と、小・中学校特別支援学級で使用される一般図書について採択を行う。

教科用図書の採択に係る基本方針は、採択の視点として5つの視点を設定した。

- 1 学習指導要領の各教科の目標を踏まえ、基礎的な知識及び技能の習得、および思考力、判断力、表現力を育成し、主体的に学習に取り組む態度を養うことに適したものであること。
- 2 本市の教育振興基本計画の趣旨を踏まえた教育活動の展開に適したものであること。
- 3 基本的人権を尊重し、生命の尊さを大切にするとともに、豊かな人間関係と社会性をはぐくむことに適したものであること。
- 4 内容の配列や分量が適切で、文章表現や資料の取扱い、色彩等が個々の児童生徒にとって見やすく整理、工夫されていること。
- 5 教科用図書採択にかかる文部科学省、県教育委員会の通知内容に則したものであること。

この基本方針に沿って、令和3年度の審議票を作成した。令和元年度末の教育委員会での協議を経て、県の調査研究と重複する箇所については割愛することとしており、「主体的で対話的な深い学び」の実現に向けて、大津市独自の項目として「主体的な学び」に関する観点、「対話的で深い学び」に関する観点、「基本的人権」に関する観点、「ユニバーサルデザイン」に関する観点の4項目に絞って調査研究を行うこととし、それに基づいて審議票を今までのものと変更をして作成している。

なお、中学校社会科歴史教科書については、令和2年度の採択時の審議票と同一とし、公正・公平な基準で審議する。

【質疑】

○田村委員 主に説明があったのは中学校社会科歴史教科書と小・中学校特別支援学級で使用される一般図書であるが、それ以外の教科用図書についても、継続して採択を行うという理解でよいか。

○人見教育部次長 そのとおりであり、義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律施行令に基づき、継続して採択するものについても、毎年度採択する。

【採決】 可決

○議案第33号 大津市教科用図書選定審議会委員の委嘱及び任命について

【説明】

○富永学校教育課長 令和3年度の教科用図書の採択にあたり、大津市教科用図書選定審議会規則に基づき、委員を委嘱及び任命するものである。

【質疑】 (非公開)

【採決】 可決

閉会 教育長が臨時会の閉会を宣言